

ほうじょうき
方丈記

かも
鴨

ちようめい
長明

ゆく河^{かわ}のながれは絶^たえずし
て、しかも、もとの水^{みづ}にあらず。
よどみに浮^うぶうたかたは、かつ
消^きえかつ結^{むす}びて、久^{ひさ}しくとどま
りたるためなし。世^よの中^{なか}にある、
人^{ひと}とすみかと、またかくのごと
し。

●書ける字はなぞりましょう。声に出して読みましょう。